第20章 旧約聖書の 筆者:ショーン・ハンドラン 箴言 詩 預言 基本と時系列 翻訳者:ジョンギブス 校正者:伊藤菜月 第21章 ソロモン王が書いたもの 伝道者の書 ほとんどダビデ王が書いたもの 第18章 第22章 第19章 時系列は正確な縮尺ではありません ヨブ記 詩篇 雅歌 聖書の第1書から5書までは契約の書、 あるいはモーゼの書と知られている ヨブが生き ていた時代 第3章 第5章 第8章 第13章 第14章 第17章 申命記 レビ記 ルツ記 歴代誌第一 歴代誌第二 エステル記 バビロン幽囚 第1章 第11章 第12章 第15章 第16章 第2章 第6章 第7章 第9章 第10章 第4章 創世記 出エジプト記 民数記 ヨシュア記 士師記 サムエル記第一 サムエル記第二 列王記第-列王記第二 エズラ記 ネヘミア記 608-538紀元前 450紀元前 ?-2000紀元章 1500紀元 1400紀元 (1100紀元章 (1050紀元章 970紀元章 850紀元前 500紀元前 アブラハム ギデオン サミュエル ヒゼキヤ ダ上エル ネヘミヤ モーヤ ヨシュア ソロモン ゼルバベル イサク サムソン サウル エステル エリヤ ヨシヤ ヤコブ ルツ ダビデ エズラ サミュエル ヨセフ 事 創造 奴隷 疑惑 約束の地 みんなが自 君主制 イギリス 王国の分裂 追放 エルサレムの改装 漂流 堕落 疫病 分の判断で 第26章 第37章 第23章 第31章 大洪水 過越 正しいと思 イザヤ書 オバデア書 エゼキエル書 ハガイ書 自由 ったことば 国々 契約 法律 かりしてい 第24章 第32章 第27章 第38章 ました エレミア書 ヨナ書 ダニエル書 ゼカリア書 ホセア書とアモス書は北王国 (イスラエル)のために書かれました 第33章 第39章 第25章 エゼキエルとダニエル 史料: 哀歌 ミカ書 マラキ書 は亡命先で書かれました イザヤ、ヨエル、ミカ、 聖書歴史のインタラクティブ時系列。作者:ハンドラン・ショーン ハバククとゼファニアは、 第28章 第34章 聖書の基本。筆者:ハンドラン・ショーン ハガイとゼカリア 南王国のために書かれました ホセア書 ナホム書 とマラキは亡命後、 旧約聖書の階段的な解説(聖書の階段的な解説、1972-1974) ヨナとナホムは亡命の前に、 エルサレムを再築し ライリー・スタディ、バイブル(モーデー出版社、1976-1978) 第35章 アッシリアのために書かれました 第29章 た後で書かれました ハバクク書 ヨエル書 オバデヤは亡命の前にエドムの ために書かれました 第30章 第36章

エレミヤは亡命前と亡命中に書かれました

哀歌は亡命中に書かれました

アモス書

ゼパニア書

歴史

手紙

預言

第1章 第5章 第27章 マタイの福音書 使徒の働き ヨハネの黙示録 使徒のマタイ 医者のルカ、パウロの仲間 使徒のヨハネ 第9章 第15章 第23章 第20章 第26章 第2章 ガラテア人への テモテへの ヨハネの ヤコブの手紙 ユダの手紙 マルコの福音書 手紙 手紙第一 手紙第一 第7章 第24章 マルコというヨハネ イエスの腹違いの兄弟 イエスの腹違いの兄弟 第17章 コリント人への ヨハネの テトスへの手紙 第3章 手紙第一 手紙第二 ルカの福音書 第25章 第8章 第16章 ヨハネの コリント人への テモテへの 医者のルカ、パウロの仲間 手紙第二 手紙第三 手紙第二 使徒のパウロ 使徒のヨハネ 第4章 第6章 ヨハネの福音書 ローマ人への手紙 第19章 ヘブル人への 第13章 使徒のヨハネ 手紙 テサロニケ人 不明、おそらく使徒のパウロ への手紙第一 第14章 第21章 事 はじめに... テサロニケ人 ペテロの イエスの誕生 磔刑 イエスの 福音を世界に への手紙第二 手紙第一 苦しい 新しい 第10章 第22章 公開の 復活 届けていきます 天と地 日々 エペソ人への ペテロの 働き 昇天 手紙 手紙第二 聖霊 第12章 使徒のペテロ コロサイ人への 手紙 第11章 ピリピ人への 史料: 手紙 聖書歴史のインタラクティブ時系列。作者:ハンドラン・ショーン 第18章 聖書の基本。筆者:ハンドラン・ショーン ピレモンへの ライリー・スタディ、バイブル(モーヂー出版社、1976-1978) 手紙 時系列は正確な縮尺ではありません 使徒のパウロ 復活は歴史上で一番証明された事件です